

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

| | | | |
|--------------------------|---|--|-----|
| 講習の区分 | 【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域 | | |
| 講習の名称 | 【選択必修】学校を巡る近年の状況変化及び様々な問題に対する組織的対応の必要性 | | |
| 開設日 | 令和2年8月2日(日) | 講習時間 | 6時間 |
| 主な受講対象者 | 全教員 | 受講人数 | 80人 |
| 講習の形態 | インターネット講習 | | |
| 担当講師 | 岩橋 孝也、荻野 亮吾、長尾 真司 | | |
| 講習のねらい・到達目標 | 講習全体を通して、現在の学校を巡る近年の状況の変化、様々な問題に対する組織的対応を理解する。 | | |
| 講習内容 | 少子高齢化、高度情報化、国際化など社会の変化に伴う近年の学校の状況変化及びその背景や要因を考察するとともに、ICT利活用教育をはじめとした学校教育の今後の動向について考察する。また、学校の組織特性やミドルリーダーの役割、学校改善のための組織的対応について考察し、今後の取組を考える。 | | |
| 評価方法・基準 | 成績評価は、試験の成績や講習への参加状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上で合格とします。 | | |
| | 認定試験に関して | 試験問題は講習日当日にメールにて送付します。解答は受験者本人が自署にて行う。提出は郵送にて行う。 | |
| 講習計画/講習内容 | | | |
| 開始時刻等 | 担当講師 | 内容 | 補足 |
| I 9:00～10:30 (90分) | 長尾 真司 | 近年の教育改革の動向と学校の状況変化について、その背景や要因を考察するとともに、教員をめぐる状況変化と求められる資質・能力についての理解を深める。また、教育現場における諸問題に対する組織的対応の必要性について、学校の組織特性やミドルリーダーの役割、学校改善のための組織的対応等について考察し、理解を図る。 | |
| II 10:45～12:15 (90分) | 岩橋 孝也 | 学校をめぐる近年の状況変化について、学校教育や子育てに関する各種調査結果をもとに考察するとともに、教育現場における諸問題に対する組織的対応の必要性及び学校組織マネジメントの理念に触れ、学校改善のための学校内外の資源について考える。 | |
| 12:15～13:15 | 昼休み | | |
| III 13:15～14:45 (90分) | 荻野 亮吾 | 近年の社会の変化が、学校や子どもたちに及ぼす影響を検討し、今後の学校に求められる教育のあり方を考える。 | |
| IV 15:00～16:30 (90分) | 荻野 亮吾 | 筆記試験 【資料持ち込み(不可) ※客観(選択)テストを中心とする】 | |
| 受講(視聴)に当たって準備しておくもの | | | |
| 予習について | | | |
| 受講上の注意 | 令和元年度講習「【選択必修】学校を巡る近年の状況変化及び様々な問題に対する組織的対応の必要性」と内容が重複します。 | | |